

北九州市の主なホタル飛翔地



このマップは2024年の調査にもとづいたものです。
必ずしも、その河川のホタル発生
の最盛期に調べたものではありません。

- 凡例
- たいへん多い
 - 多い
 - ▲ 少ない

北九州 2024~2025 ほたるマップ

北九州では、たくさんの方々が川の清掃を行うなど、長年にわたりホタルを守る活動を続けているからです。



大川

門司区中二十町～永黒二丁目



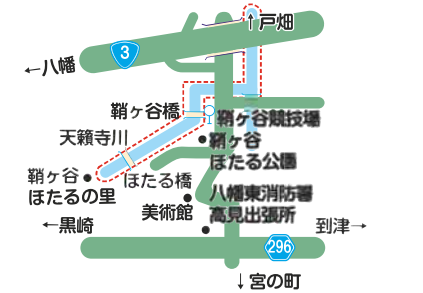
小熊野川

小倉北区熊谷一丁目～熊谷三丁目



天籟寺川

戸畑区西鞘ヶ谷町



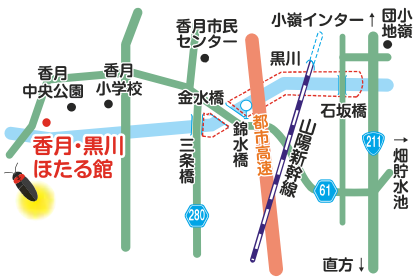
原田川

若松区東二島



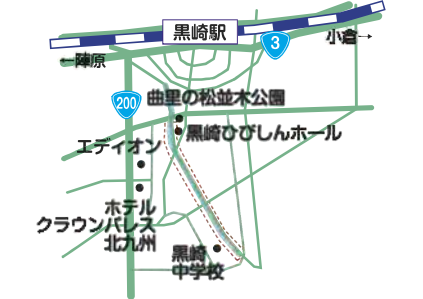
黒川

八幡西区上香月(石坂橋～三条橋)



撥川

八幡西区西鳴水一丁目～岸の浦二丁目



北九州市都市整備局水環境課ほたる係

TEL093-582-2491



ホタルは持って帰らないようにしましょう。
ホタルに強い光を向けないようにしましょう。
路上駐車や大声で騒ぐなどの迷惑行為はやめましょう。
足場の悪い草むらやへびなどに注意しましょう。

きたきゅうしゅうし おも
北九州市の主なホタル



ゲンジボタル

大きさ・1~2cm
光り方・約2秒に1回

日本にしか生息していないホタルで、川で見られるホタルの多くはこの種類です。



ヘイケボタル

大きさ・1cm程度
光り方・約1秒に1回

水田などの水の流れがほとんどないところで見られるホタルで、近年数が少なくなっています。



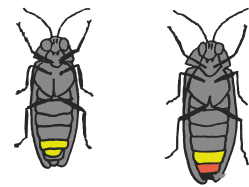
ヒメボタル

大きさ・1cm未満
光り方・フラッシュのような光

一生を陸上で過ごすホタルで、林の中などにいます。メスは羽が退化して飛ぶことができません。

オスとメスの見分け方

オス メス

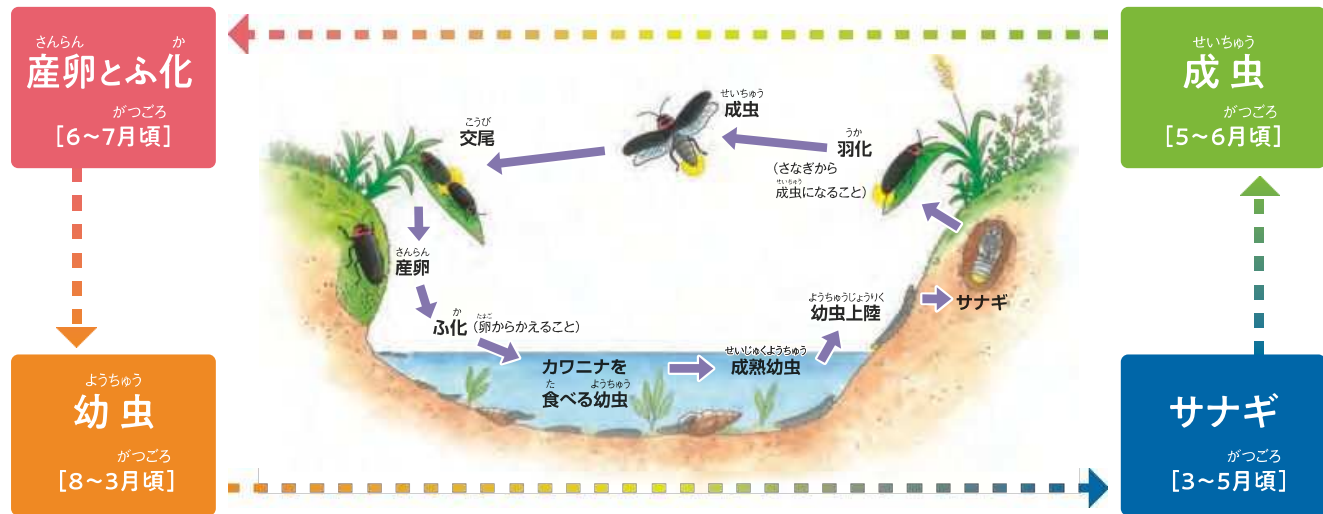


オスとメスは発光器（お尻の光る部分）の数が違います。（オスは2箇所、メスは1箇所）

いっしょう
ゲンジボタルの一生

ホタルは、川岸のコケに0.5mmほどの小さな卵を産み付けていきます。だいたい1ヶ月でふ化が始まり、ふ化した幼虫は川へ入り、川底の石の下へ潜り込みます。

土の中で羽化したホタルは、やがて外に飛び立ち、風のない蒸し暑い夜に光りながら水辺の近くを飛びまわります。成虫はわずか1~2週間の命で、水を飲むだけで何も食べません。



幼虫のエサは、カワニナなどの巻貝です。幼虫は消化液を出してカワニナの肉を溶かして食べます。2mmほどの生まれたての幼虫は、5~6回の脱皮のあと、20~30mmの大きさまで育ちます。幼虫も発光し、特に上陸のときに強く光ります。

成長した幼虫は、雨の降る暖かい夜に、光りながら川からはい上がります。そして、やわらかい土にもぐってサナギになります。
土の中にサナギがいる時期(3~5月)から、陸上に卵がある時期(6~7月)までは草刈りを控えましょう

田代川

北九州市内でたいへん多くのホタルが飛び交う川。明かりも少ない静かな夜の中、湧き出るようなホタルを楽しむことができます。

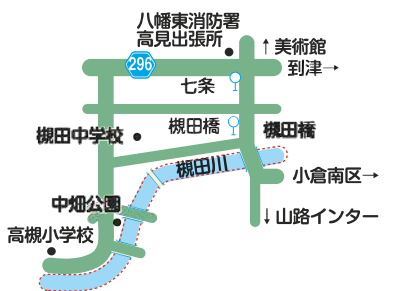


八幡東区河内三丁目



槻田川

地域によるホタル保護活動が盛んな川。高槻小学校のホタル飼育活動は、昭和50年代に始まり市内で特に古い歴史を持っています。



八幡東区中畑二丁目~宮の町二丁目



まちなかのホタル

(写真は中島川)

北九州市では、たくさんの川でホタルを見ることができます。住宅街を流れる川幅数メートルの小さな川でも、手が届きそうなほどの近さでホタルが飛び交います。みなさんも、ホタルのシーズンには近くの川までホタルを見に出かけませんか。そして、みんなで美しい水辺環境を守っていきましょう。

住宅街等でのホタル観賞は、迷惑行為がないよう特に注意してください。



北九州市ほたる館

〒803-0864 北九州市小倉北区熊谷2-5-1
TEL・FAX 093-561-0800
■開館時間 9:00~17:00 ■入場無料
■休館日 毎週火曜日[その日が休日にあたる場合はその翌日]、年末年始



ホームページ



Twitter



Facebook



Instagram



香月・黒川ほたる館

〒807-1103 北九州市八幡西区香月西4-6-1
TEL・FAX 093-618-2727
■開館時間 9:00~17:00 ■入場無料
■休館日 毎週水曜日[その日が休日にあたる場合はその翌日]、年末年始



ホームページ